保育活動専門員
認定制度
対象研修会
250ポイント

第53回

全国保育士研修会

2027
1.28 THU・29 FRI

パシフィコ横浜
アネックスホール、会議センター

〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

開催要項



現在、三要領・指針の改定に向けた検討が進められており、令和9年3月に告示、令和10年4月から施行されます。新しい要領・指針のもとで、保育者はどのような保育実践を求められているのか、また保育専門職としてどのような役割が求められているのかを正しく理解し、保育を行っていくことが必要です。

また、保育を取り巻く環境は大きく変化しており、質の高い保育の実践とともに、園として安心・安全を保障する取り組みが強く求められています。加えて、地震や相次ぐ豪雨災害など、いつ起こるかわからない災害リスクに対して、子どもや職員の命を守る防災・危機管理体制の確立も喫緊の課題となっています。

そうしたなかにあって、保育者は、子どもの人権を保障し一人ひとりの育ちに寄り添うという専門性を見つめ直し、専門職としての役割を再認識することが重要です。そのためには、主任保育士・主幹保育教諭等のリーダー的職員が中心となって、保育士・保育教諭等がやりがいと誇りを持って働き続けられる職場づくりや保育者の専門性を発揮できる環境を整えることが求められます。

本研修会は、主任保育士・主幹保育教諭等のリーダー的職員の知識・技術を向上させるとともに、子どもの豊かな育ちに向けた自己研鑽の場とすることを目的に開催します。

対　象

主任保育士・主幹保育教諭、
保育所・認定こども園等のリーダー的職員、
次代のリーダーとして期待する職員　等

定　員

500名　※定員になり次第締切となります

参加費

15,000円（全国保育士会会員および全国保育協議会会員施設の職員等）
20,000円（その他の一般参加者）

主　催

社会福祉法人全国社会福祉協議会・
全国保育士会／全国保育協議会

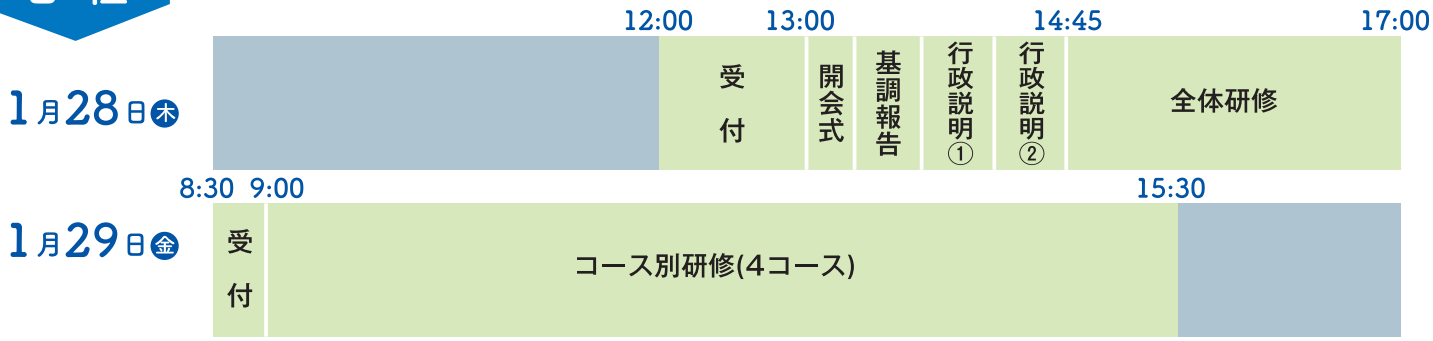
実施主体

全国保育士会

後　援

こども家庭庁（予定）

日 程



1日目 1月28日(木) 13:00～17:00

プログラム

12:00～13:00	受　付
13:00～13:15	開会式
13:15～13:35 （20分）	【基調報告】 全国保育士会の取り組みについて 報告者：全国保育士会　会長 北野 久美
13:35～14:05 （30分）	【行政説明 ①】 保育をめぐる国の動向（仮題） 講 師：こども家庭庁 成育局 保育政策課
13:35～14:05 （30分）	【行政説明②】 保育所保育指針、 幼保連携型認定こども園教育・保育要領等の改定について（仮題） 講 師：こども家庭庁 成育局 成育基盤企画課
14:45～15:00	休　憩
15:00～17:00 （※途中休憩あり）	【全体研修】 テーマ **保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領等の改定を見据えて（仮題）** 内 容　三要領・指針の改定に向けてこども家庭庁および文部科学省より示された「幼児教育WG・保育専門委員会取りまとめ（案）」を踏まえ、神戸大学大学院教授であり、文部科学省幼児教育WG委員の北野 幸子 氏をお迎えし、こども家庭庁保育専門委員会委員を務める本会会長の北野 久美と対談を行います。 取りまとめ（案）で示されている資質・能力の在り方、構造化のポイントや、資質・能力の育成に向けた「遊びの深まり」の実現、小学校への円滑な接続など、現場の保育士・保育教諭等が意識して実践するべき内容について紐解いていきます 。 登壇者 **北野 幸子 氏**（神戸大学大学院 教授）、**北野 久美**（全国保育士会 会長）



＜北野 幸子氏プロフィール＞
神戸大学大学院人間発達環境学研究科・教授、北野幸子
こども家庭庁今後の保育政策を考える会構成員（2026～現在）
文部科学省第13期中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会幼児教育ワーキンググループ委員（2025～現在）
環太平洋乳幼児教育学会会長（2024～現在）
主著書：地域発・実践現場から考えるこれからの保育ー質の維持・向上を目指してー（2021）わかば社

2日目　1月29日(金) 9:00～15:30

Aコース

テーマ　**子どもの人権を守る保育（仮題）**

内　容

児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）においては、乳幼児期の子どもも権利を持った主体として位置づけられています。

保育者には、子どもの権利条約の理念を日々の保育にどのように活かしていくのか、また子どもの最善の利益をどのように保障していくのかについて、あらためて学び合い、考えを深めることが求められます。

本コースでは、児童福祉法改正に伴う虐待等不適切な保育について、日々の保育実践や園の環境を振り返り、子どもの人権を基盤とした保育や子どもの人権を大切にする園づくりについて理解を深めます。

新保 庄三 氏
有限会社子ども総合研究所
代表取締役

Bコース

テーマ　**配慮が必要な子どもと保護者への支援（仮題）**

内　容

近年保育現場においては、配慮を要する子どもが増加しており、子どもと保護者に対する理解や支援の重要性が高まっています。

保育所・認定こども園等は、こうした子どもや保護者を適切に支援できるよう、保育者の知識や対応力を高め、園として支援体制を整えることが求められます。

本コースでは、配慮を要する子どもとその保護者への支援に焦点を当て、保育者に求められる知識、技術、また保育現場で実践できる具体的なかかわり方を学びます。

帆足 暁子 氏
一般社団法人親と
子どもの臨床支援センター
代表理事

Cコース

テーマ　**保育現場の人材育成と職場づくり（仮題）**

内　容

主任等のリーダー的職員には、一人ひとりの職員の育成はもちろん、組織全体の学びを支え、成長を促す役割が期待されています。

保育所・認定こども園等においては、職員一人ひとりの専門性を高めるだけでなく、職員同士が学び合い、その学びを組織全体の保育の質の向上につなげていくことが求められています。

本コースでは、保育の質の向上を支える人材育成と組織マネジメントについて学び、職員が学び成長し続ける組織と、働き続けられる職場環境のあり方を考えます。

矢藤 誠慈郎 氏
株式会社
保育のデザイン研究所
主席研究員

Dコース

テーマ　**子どもの命を守る保育現場の災害対策（仮題）**

内　容

近年、地震や風水害など、さまざまな災害リスクが高まる中、災害時に自ら身を守ることが難しい乳幼児の命を守るための危機管理が求められています。

保育所・認定こども園等には、災害発生時に子どもたちの命を守るための適切な対応と、日頃からの備えが欠かせません。

そのためには、保育者一人ひとりが防災に関する正しい知識を身につけ、園全体で防災に取り組むことが重要です。

本コースでは、保育施設における災害対策について学び、子どもたちの命を守るために、園全体の防災をアップデートします。

藤實 智子 氏
一般社団法人
保育の寺子屋
代表理事
（保育防災コンサルタント®）

申込方法について

下記の方法にて**令和8年12月25日(金)**までにお申込みください。

- 下記サイトからお申込みください。
  ＜お申込みWEBサイト：https://www.mwt-mice.com/events/hoikushikai270128＞
- 申込完了後に、登録されたメールアドレスに申込完了メールが配信されます。
- 申込完了後、ログインいただくと2日目のコースをご確認いただけます。
  ※第一希望のコースが定員に達していた場合は、他方のコースにご参加いただくこととなる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 請求書は申込専用サイトのマイページよりダウンロードいただけます。請求書に記載の期日までに振込をお願いいたします。
  入金確認後、開催1週間前までを目途に「最終案内のご案内」を登録されたメールアドレスに送信します。
- 「最終案内のご案内」メールをご確認いただき、お申込者様ご自身で参加券をダウンロードの上、研修会当日の受付にご持参ください。

留意事項

- 締切日までの変更・取消は、参加者ご自身で専用サイトを操作してください。
- 締切日以降の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからの送信にてご連絡ください（お電話での変更取消はいたしかねます）。
- 参加費入金後の参加取消は原則として返金対応をいたしかねます。
- 個人情報の取扱いについて
  参加のお申込みにあたりご入力いただいた個人情報は、本研修会の運営・管理の目的にのみ使用します。また、参加者名簿に、氏名・都道府県指定都市・所属名・役職名を掲載します。
- 研修会会場は外気温や収容人数に応じて調整を行いますが、個別に温度管理ができるように各自で対応をお願いします。
- 会場の様子等を随時カメラで撮影します。撮影した写真データは、「全国保育士会　公式X（旧Twitter）」や委員ニュース、YouTube等のSNSで使用する場合があることをご了承ください。

受講証明書の授与について

本研修会の全プログラムを受講した方は、全国保育士会会長名の研修会受講証明書を発行いたします。

※受講証明書は、原則、全時間の参加をもって発行いたします。遠方からお越しの方は、講義終了時間を考慮し、余裕を持って飛行機や新幹線のチケットをお取りくださいますようお願い申しあげます。

キャリアアップ研修について

全国保育士会では、令和５年度より都道府県保育士会からの申請※に基づき、都道府県庁に対し「処遇改善加算『区分３』（旧処遇改善等加算Ⅱ）にかかる認定研修実施主体」の申請を行っています。※指定都市がある都道府県は、指定都市保育士会と調整のうえ申請

都道府県が「処遇改善加算『区分3』（旧処遇改善等加算Ⅱ）にかかる認定研修実施主体」として全国保育士会を認定した都道府県の「認定こども園」においては、全国保育士会が実施する研修を受講した時間をキャリアアップ研修の修了すべき研修時間のなかに積算することができます。

都道府県の認定状況については、全国保育士会のホームページをご確認ください。

なお、上記の取り扱いは、認定こども園のみが対象となります。

『保育活動専門員』認定制度の実施について

全国保育協議会では、保育・子育てに関係するすべての方を対象に、全国保育協議会、全国保育士会、ブロック保育協議会が主催する大会・研修会を一定回数以上受講した方に対して認定証を発行する『保育活動専門員』認定制度を実施しております。平成19年度に開始した本制度では、これまで1985名の方が「保育活動専門員」として認定され、全国各地の保育現場で活躍されています。（詳細は全保協ホームページhttps://www.zenhokyo.gr.jp/をご覧ください）

本研修会は認定制度の対象研修会です。[取得できるポイント＝250ポイント]

全国保育協議会主催大会・研修会	全国保育士会主催大会・研修会
①教育・保育施設ステージアップ研修 ②公立保育所・公立認定こども園等トップセミナー ③全国保育研究大会 ④認定こども園研修会	①主任保育士・主幹保育教諭特別講座 **②全国保育士研修会（本研修会）** ③「保育スーパーバイザー」養成研修会 ④全国保育士会研究大会 ⑤食育推進研修会
全国教育・保育研究大会	

お問い合わせ先

【研修全般に関すること】

全国保育士会事務局（担当：麥田（むぎた）、田上（たかみ））

〒100-8980 千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
社会福祉法人全国社会福祉協議会　児童福祉部内
TEL.03-3581-6503　FAX.03-3581-6509

【お申し込みに関すること】

名鉄観光サービス株式会社MICEセンター

TEL.03-3595-1121

受付時間:平日10:00～17:00　土日祝日休業